

法人およびサービス種別の垣根を超えた横断的な事業者団体が、介護同様に障害福祉の分野においても必要であると考え設立に至りました。

障害福祉の分野は、近年急速に事業者が増加しており、全国の事業所が約 10 万事業所（介護は 24 万事業所）、従事者は約 100 万人（介護は 200 万人）となっています。障害福祉事業者の声を、しっかりと発信していく役割を担ってまいります。

2024 年の報酬改定は、医療・介護・障害福祉の同時改定となり、アフターコロナを見据えた財政再建に伴う、大きな変革・厳しい改定が予測されています。特に、障害福祉の分野においては、介護以上の改革となることも想定されています。

昨年 12 月 16 日には、社会保障審議会障害者部会において「障害者総合支援法改正法施行後 3 年の見直しについて中間整理」が取りまとめられました。障害者グループホームや就労関連サービスの分野では新しいサービス分類が作られる方向性となり、児童発達支援・放課後等デイサービスや障害者グループホームにおける総量規制の検討の方向性が示され、障害福祉事業者はしっかりと制度の変革を読み解き、時代に即したサービスへの転換、障害者の特性に応じた専門性の高いサービスの向上に務めていかなければ、生き残っていくことが難しくなります。

合わせて、介護の分野においても高齢者と障害者による共生型サービスの実現は、今後の社会が目指す一つの方向性であり、一層の連携強化が求められます。

このような背景の中で、全国介護事業者連盟障害福祉事業部会においては、本年より 4 つの委員会を設置し、次期報酬改定に向けて現場の意見を集約して議論を開始いたします。

そして、今後の本格的な活動は、3 月 18 日（金）に開催される障害福祉事業部会 設立総会・記念講演の場において、活動方針も含めてお披露目いたします。記念講演には、厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 津曲共和 課長をお招きし、「中間とりまとめを踏まえた次期報酬改定のゆくえ」と題して講演していただきますので、皆様には是非ご参加をお願いいたします。

設立総会・記念講演の詳細及びお申込みは、下記よりお願いいたします。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/01/syougaisoukai-20220318.pdf>

今後とも、全国介護事業者連盟では、介護および障害福祉事業者の立場で、業界の発展に向けた活動を進めてまいりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

一般社団法人全国介護事業者連盟
理事長 斉藤正行

※介護従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について

このたび沖縄県に続いて、大阪府・京都府・兵庫県が新たに対象となりました。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/02/noukoukaisei20220217.pdf>

勤務可能な条件の 1 つは、PCR 検査もしくは認証された抗原定性検査による陰性確認が必要となっており、

介事連では、認証抗原定性検査キットを一定数確保しておりますので、必要な方はお求めください。

http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/02/tauns_sara-cov-2-20220124.pdf

◆プレスリリース 大阪・関西万博テーマ事業『シグネチャーパビリオン』への協賛について

http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/02/22.2.16_sigunetya-banpaku.pdf

◆東京都支部主催 『介護事業者における認知症対応力の向上について』オンライン無料セミナーを開催いたします (2022年3月11日)

<http://kaiziren.or.jp/event/request/2022/tokyo220311/>

◆「障害福祉事業部会 設立総会・記念講演」を開催いたします (2022年3月18日)

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/01/syougaisoukai-20220318.pdf>

◆日本国際交流センター、東アジア・アセアン経済研究センター「アジア健康長寿イノベーション賞 2022」の公募を開始いたします

<http://kaiziren.or.jp/assets/pdf/HAPI2022.pdf>

◆日本デイサービス協会「介護従事者の労働環境改善について」

<https://www.japandayservice.com/pdfs/20220221.pdf>

◆日本デイサービス協会【デイサービス5選】2022年3月16日(水)オンライン発表会(無料)を視聴予約限定1,000名様!お早めにお申し込みください!!!

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Y5MV63idSVS4RhAJ7BWD-w

【全国介護事業者連盟公式チャンネル 『介護チャンネル』】

2024年同時改定 障害福祉事業に大変革が訪れる 厚労省 総合支援法の見直し中間整理を解説

<https://www.youtube.com/watch?v=d1NwV58IUtQ&t=39s>

11分で分かる!児童発達支援・放課後デイ 24年同時改定に向けた生き残り戦略 総合支援型?orプログラム特化型?

<https://www.youtube.com/watch?v=3GEgyu91bg0&t=444s>

10分で分かる!障害者グループホーム 24年同時改定に向けた生き残り戦略 新しいサービス分類が創設

<https://www.youtube.com/watch?v=Xzj6DsfYh7s>

9分で分かる!障害者就労支援 24年同時改定に向けた生き残り戦略 新しいサービス分類が創設

<https://www.youtube.com/watch?v=AnmqCBswISO>

【全国介護事業者連盟動向】

2月14日 『世界に誇れる日本の介護』出版記念イベントの開催(東京都 オンライン)

2月15日 障害福祉事業部会 第3回役員会の開催(オンライン)

2月16日 厚生労働省 老健事業『介護事業所に対する調査等における更なる負担軽減に向けた方策等に関

する調査研究事業』第2回調査検討委員会に理事長が参加（オンライン）

2月16日 北海道支部幹事会の開催（オンライン）

2月16日 日本デイサービス協会主催『デイサービス5選一次審査通過16事業所から 二次審査員が語るこれからのデイサービス』で理事長が講演（オンライン）

2月17日 東海支部常任幹事会の開催（オンライン）

2月18日 沖縄県支部『第1回研修会』で理事長が講演（オンライン）

2月21日 岡山県支部設立準備会の開催（オンライン）

2月22日 関西支部・大阪府支部・兵庫県支部幹事会の開催（オンライン）

2月22日 東北支部幹事会の開催（オンライン）

2月24日 群馬県支部幹事会の開催（オンライン）

2月25日 厚生労働省 老健事業『介護現場（在宅系サービス）における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究』生産性向上に資する取組の効果測定ツールの作成 第3回作業部会に理事長が参加（オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

令和4年度介護報酬改定に関する審議報告

<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/000899197.pdf>

規制改革推進会議

https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/publication/opinion/220217_general02.pdf

「高齢者施設等の従事者等に対する集中的実施計画の実施方針等について」（令和4年1月7日（令和4年2月18日一部改正）事務連絡）の発出に伴う対応等について

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/02/kouroushou0218.pdf>

□ ■

■ 介護ニュース

濃厚接触者の介護職への検査、行政検査で無料に 厚労省通知 待機の早期解除へ

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-02-22-2.html>

介護施設の人員配置基準緩和、現場の声にも配慮 規制改革会議「一律変更は現実的でない」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-02-21.html>

【通所介護】コロナ禍の3%加算、来年度も算定可 利用者5%減が要件

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-02-22.html>

冬季の送迎、報酬で配慮を 日本デイサービス協会

https://www.koureisha-jutaku.com/newspaper/synthesis/20220126_09_2/

通所介護の人員配置基準、再検討を事業者団体が提言 「有資格者の確保は困難を極める」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-02-21-2.html>

【通所介護】入浴介助加算の新区分の算定率、4%に留まる 事業所の減収要因に
<https://www.joint-kaigo.com/articles/2022-02-15-2.html>

総合事業は短期集中サービスを軸に展開

<https://www.care-news.jp/column/%E5%9C%B0%E5%9F%9F%E5%8A%9B%E7%99%BA%E8%A6%8B/rSgrB>



■ 賛助会員広告【株式会社 EM システムズ】

【介護保険業務支援システム「すこやかサン」のご案内】

賛助会員の株式会社 EM システムズと申します。

弊社は医療・調剤・介護/福祉システムをメーカーとして扱っている業界唯一の企業として、
《医療・介護を「#ありがとう」に変えていく》を合言葉に、介護/福祉事業者様に対し、
ご利用者様が安心して介護サービスを受けられる社会づくりに ICT で貢献します。

今回は、介護保険業務支援システム「すこやかサン」をご案内させていただきます。

■ 「すこやかサン」 3つの特長!!!

その1 | 事業所の規模やサービスに合わせてご運用を選べます。

その2 | 費用負担の軽減を実現いたします。

その3 | 介護保険の全サービスを対応しており、全業務をサポートします。

■ EM システムズ「すこやかサン」の詳細はこちら

URL:<https://emsystems.co.jp/promotion/sukoyakasan/>

■ 【介護通信】介護従事者のために業務のプラスになるお役立ち情報をお届けします。

URL:<https://mapsfor nursingcare.jp/>

《詳細はお気軽にお問い合わせください》

株式会社 EM システムズ マーケットコミュニケーション部

Mail : marketing-info@emsystems.co.jp



■ 編集後記

スタッフが見積書を偽造して入居費用の一部を着服 金銭に関わることは二重・三重のチェックを

あるサービス付き高齢者向け住宅で、担当者が入居者に渡す見積り書を本来より 10 万円高い価格に偽造し、
差額を着服していたことが発覚しました。

ほとんどの入居者は高齢者住宅の契約は初めてです。「どのような費用が発生するのか」「相場はどの程度なのか」などの知識を持ち合わせていません。

特に、サ高住の場合には、入居契約のほかに、見守りなど保険外サービス利用契約、介護保険サービス利用契約（これは人によりますが）などを一度に行わなくてはなりません。

入居者がそれらを全て正しく理解し、費用を確認するのは非常に困難です。こうしたことから、どうしても「お任せします」という思考になりがちです。

今回の不祥事は、そうした心理を悪用した許しがたい行為です。

また、会社側の「作成した見積り書が適切かどうか」のチェックも不十分であったと言わざるを得ません。職員を信頼し、仕事を任せることも重要ですが、金銭が絡むことについては会社で二重・三重にチェックをする必要があるでしょう。

【配信元】

一般社団法人全国介護事業者連盟

<http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp